

令和5年度 児童朝会 5 1 講話

令和5年10月2日 【特別編2】

おはようございます。校長先生の言葉は皆さんの心に届いていますか？

先ほど紹介しましたように、今日から教育実習の先生がみなさんと一緒にお勉強をしたり、給食を食べたりします。そこで、教育実習っていったいなんだと思いますか？少し周りのひとと聞き合ってみてください。

「先生になるための、練習」「見習い」など、素敵なお返事がたくさんありました。すばらしいです。

だいたいあっているのですが、正確には、先生になるための、免許をとるために行う練習なのです。そう、学校で先生をするためには、免許が必要なのです。校長先生も持っていますよ。これです。自動車の免許などはカードのように小さいのですが、先生をするための免許はこんな大きくて紙切れなのです。ちなみに免許というのは、特殊なお仕事をなどをするとき、一定の技術や知識を持っているかどうかテストをして、合格したひとだけがもらえるものです。たとえば自動車の運転、美容師さん、コックさん、電車の運転手さんなどは免許が必要なお仕事です。

教育実習というのは、この先生をする免許をとるために、必ずしなければいけないのです。校長先生も昔しましたよ。ちなみに小学校の免許ならだいたい3～4週間ぐらいします。日本は短い方で、外国ではもっと長くアメリカで3～4か月、フィンランドでは1

年近くしないとはいけません。

それだけに、短い時間だからこそ、皆さんは教育実習の先生と一緒に集中して勉強したり、遊んだりしてくださいね。そして、いつかは本物の先生になって、皆さんの前に戻ってきてほしいなあと思っています。

それでは、皆さんはどんな免許があるか知っていますか。よかったら校長室前のボードに知っている免許を書きにきてください。

今日も最後まで静かに聞いていただき、ありがとうございました。